



# 国際ロータリー第2500地区第3分区

## Asahikawa Morning Rotary Club 旭川モーニングロータリークラブ 会報



ホームページ

<http://www.asahikawamrc.com/>

第1185回例会 № 07

8月の月間テーマ

会員増強及び拡大月間

平成30年8月24日(金) AM7:30~8:30

本日の例会プログラム ガバナー公式訪問: クラブ協議会②

場所 アートホテル旭川 2Fライラック



本日は 旭川モーニングロータリーソング 「架け橋は私たち」でお迎え致しました。



### 2018~2019年度国際ロータリー

第2500地区ガバナー 細川 吉博様

第2500地区  
第3分区ガバナー補佐 湊見 政儀様

第2500地区副幹事 曾我 浩昌様

第2500地区副幹事 家内 裕典様

### 会長挨拶 嵯城 俊明会長



新たなる四半世紀に向けて新モーニングロータリーへの第一歩。

楽しくなければロータリーじゃないと思っています。

しかしながら、楽しいだけでもロータリーじゃない、二つの要素があってこそロータリーです。そしてこれらを徹底的に追求することが、新モーニングロータリーへの進化であり、会員相互の絆を深めることになると信じています。

そして、その先には地域社会との絆があるのではないのでしょうか。

そのためにはどうすれば良いのか・・・。

新たなる四半世紀に向けての第一歩となる今年度は、今一度立ち止まり、会員中心の、会員が輝く例会を開催し、そこから生まれる相互理解と 強固な絆の熟成を基本方針として任期を全うしたいと考えて

おりますので、ガバナーにおかれましても、また、ガバナー補佐におかれましても、ご理解の上ご支援を賜りますようお願い申し上げます。本日のガバナー公式訪問、とても楽しみにしております。どうぞ宜しくお願い致します。



### 第1185回例会 会務報告 木村 和哉幹事

1. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より、『ハイライトよねやま 221号』收受。

以上



皆さんおはようございます。

今日ここで9番目の訪問ですが、毎回返事の声の大きさが 湊見ガバナー補佐に負けるので、今度こそはと大きな声を出しています。(湊見ガバナー補佐 苦笑)

また、皆様におかれましては、地区の運営のためにご尽力いただき、それを支えるクラブに感謝しています。まず、先ほど点鐘された鐘ですが、2020年の東京RC100年を、同時にそれを日本のRC100年とするイベントの一環です。実行委員会と東京RCがお金を出し合って34個作りました。それを全国でガバナーが持ち歩き、訪問時に各会長さんに点鐘していただくことを2年間続けます。バッチなどの制作や、他にも100年を記念したイベントがありますので、皆様のご協力をお願い致します。



ロータリーの友6月号より

また、9月の28、29日には帯広で地区大会が開催されます。

今回、RIの会長代理に姫路RCの三木明さんが来られます。2500地区は2年続けてRI理事が会長代理でお越し下さるとのことで、大会の中でいろいろなお話が聞けると楽しみにしています。

29日の特別講演ではエジプト考古学の第一人者吉村作治さんをお呼びして、イスラムの話をしていただく予定です。夜の懇親会でも楽しんで、是非、十勝の食を堪能していただきたいと思っています。

では、ここでバリー・ラシン会長の掲げるインスピレーションの話と、私自身の職業奉仕に対する考えを話したいと思います。 スライドとともに聞き下さい。



RCが20世紀初頭シカゴで発足した当時は 社会的秩序が良くなかった時代です。特に、商取引においては荒れた時代背景で、だまされた方が悪いという風潮もあったと聞いています。RCの目的には 一つには きちんとした商取引ができる仲間作りでした。しかし、RCはそうして会員が多く集まっていく中で、単なる取引だけではなく奉仕というなかに喜びを見いだすようになっていきます。

そして、「奉仕クラブ」として知られるようになりました。



ロータリーはボランティア団体でもあります。ロータリアンの寛容で高い道徳的水準をもって、会員の親睦、特に子供たちへの社会奉仕、世界平和に多くの時間と労力を注いできたといえます。ロータリーのボランティアは、その当時から多くの賞賛を受けてきましたが、社会に知られずに善行をなすことが会員の慣例という風潮もあります。

ロータリーは、地元社会や世界を良くする団体として認識されています。



ロータリーを英語で言えば、**アイサーブ**です。ひとりひとりの奉仕が集まってロータリーになります。ウイサーブ(団体奉仕)ではなく 個人個人の職業奉仕の集まったものなのです。それこそが 人々の人生 地域社会、世界をも変えるものなのです。しかし、ロータリーの現実を見ていくとどうなのか・・・

特に日本は地方においての少子高齢化 人口減少という現実があります。



そのような中でも 各RCでは、仲間を集め いろんな奉仕活動をされて、メンバー数の維持増強に努めていらっしゃると思います。しかし、全体のメンバー数が限られてくると 私たちの奉仕活動、親睦の機会が制限されてきます。また、会員の構成も 高齢化していると言われます。

若い会員を入れて年齢の分布を広く、実業界でも増えている**女性会員**の増加が大切なのではと思います。



もう一つの現実として、地域から知られていない問題があります。公共イメージ向上、ロータリー情報の提供の必要性を感じます。特に、2年未満の新入会員の退会率が高いです。ロータリーを解る前に見切ってしまうのです。私たちは 皆さんに、特に若い会員に対して ロータリーをきちんとわかっていただく情報を提供しなければなりません。そして入会の如何に関わらず、ロータリーの理解者、支援者を増やしていきたいところです。

## 地域でよいことをしている団体



今年のテーマの一つに、世界を変える行動人とあります。世界を変える特別な人を指しているのではなく、私たち一人一人の奉仕の力が集まることによって、世界で大きなことができるということだと思います。一人のロータリアンがアイデアを提供、各自のクラブ、地区により取り上げられ、世界中のクラブが加わって、善行への強大な力となるのです。行動人とは私たち自身です。  
池に 一滴の水が垂れば そこに水の輪ができます。

その輪自体はすごく小さな輪かもしれませんが、すぐ消えるかもしれません。でも、小さな輪が集まればそれが波となり、うねりとなって いずれ世界を変える力になると私は信じております。



ロータリアン財団は ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることが目標です。プログラムには 地区補助金、グローバル補助金、ポリオプラス、ロータリアン平和センターがあります。MRCさんにはこれらのプログラムに参加いただいております、ご尽力いただいております。是非、継続をお願いしたいところです。ここでポリオについて話させていただきます。

## ポリオプラス



1985年 ポリオプラスプロジェクトが開始され、今まで25億人以上の子供に接種し、99.9%の効果という大きな成果を生んでいます。あと少し・・・といいながら それでもまだなくなりません、今年も十数人が発症しています。紛争地帯などワクチンを届けられないのが大きな理由です。大きな成果もあげています。ポリオプラスによって過去1700万人の身体障がいを出さなかったといわれています。そして、150万の命を救っているといわれています。

## ロータリアンの青少年奉仕



障がい児事業から始まって、青少年活動となりました。現在 RYLA、インターアクト、ローターアクト、青少年交換プログラムがあります。特に、今年 バリー・ラシン会長はローターアクトを倍にしようという方針を国際競技会で打ち出されておりました。今年、ローターアクト50年、1万のクラブがあり25万人のローターアクトがいます。ローターアクトの2重身分が認められ、50万人になるかもしれません。ロータリアンの精神を持った大人が育ことを信じています。

## インスピレーションとは

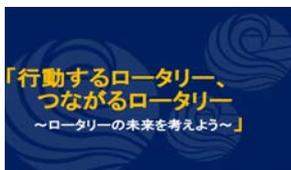


直面する課題（現実）に対して、**勇気 希望 創造性**をもって、正面から立ち向かう **情熱 何かをしようとする情熱こそが私たちのインスピレーションであります。**

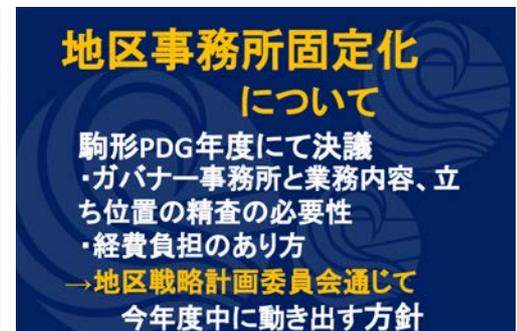
ロータリアンのビジョン声明  
私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で 持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

## 今年度の私たちの標語

今年度 次のような方針を出させていただきました。



1. 会員増強と退会防止
2. 公共イメージと認知度の向上
3. ポリオプラス及びロータリアン財団への協力
4. ロータリアン賞を各クラブが目指す
5. 地区内新クラブの設立の奨励
6. 米山記念奨学会への協力
7. 各種会合への積極的参加の奨励
8. 地区事務所のあり方の調査研究



特に、4番目の各クラブがロータリアン賞を目指すについて、これは昨年度までのロータリアン会長賞です。3つの重点分野それぞれにおいてロータリアン賞を目指しましょう。皆さんにおかれましては、マイロータリーから登録して このところを是非見ていただき、実現させていただきたいと思っております。ロータリアン賞には クラブの6割のメンバーが入ることが大前提です。クラブとしての対応をお願いしたいと思います。



# 職業奉仕

あと、6分、ほど職業奉仕について話したいと思います。  
 私は整形外科の医者ですが、生まれは帯広の隣の幕別町です。大学を卒業して北大の整形外科に入りました。その際、多くの患者さんが遠くから札幌の病院に通う大きな負担をものあたりにして、地域に医者呼べる病院を作ろうと、38歳で100床の病院を作り、その後 帯広市立病院がなくなったのをきっかけに196床に増え、帰るところのない老人医療のため特別養護老人ホームも作りました。  
 今思えば向こう見ずで、良くやったなと思います。また、やらなければもっとゆったりと仕事をし、楽だっただろうとも思います。なぜ、やったのか、それは患者さんとその家族の人によるこんでもらえるためです。

奉仕の理念とは、あなたの喜び幸せは 私の喜び幸せ

「綱領」ロータリーの目的は、意義のある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。  
 意義ある事業 = 有益な事業

**四つのテスト** 実行はこれに照らしてから

The Four-Way Test of the things we think, say or do

1. 真実か どうか  
Is it the Truth?
2. みんなに公平か  
Is it fair to all concerned?
3. 好意と友情を深めるか  
Will it build good will and better understanding?
4. みんなのためになるか どうか  
Will it be service to all concerned?

**職業奉仕とは、**  
 職業サービスを念頭に  
 相手の立場に立った  
 職業活動を行い、相手の喜びを  
 自分の喜びとしながら、  
 職業人としてのより高い  
 倫理の向上に努め、  
 世の中に広めていくこと

なぜ、今この話なのかというと・・・  
 R I のなかでは この職業奉仕をなくす方向で動いています。  
 しかし、私は 職業奉仕があったからこそ日本のロータリーがあったと思っています。  
 会員は職業倫理を重んじる職業人の集まりであります。

ロータリーの友8月号6ページを見て下さい。

**ロータリークラブ会員身分 (第10条第1節)**

日本のロータリークラブ  
 「ロータリーの友」毎号6ページ

**「職業倫理を重んずる実業人、  
 専門職業人の集まり」**

これこそがロータリーの原点ではないでしょうか。

職業奉仕があったからこそ ゆったりと脈々と100年、日本のロータリーが続いてきたのだと思います。



職業奉仕があるからこそ ロータリーの樹は成り立ちます。  
 私たち日本のロータリーは 何よりも職業奉仕を大切にしていきたいと思っています。

旭川モーニングロータリーさんは 明るく楽しく、ロータリーを満喫されていると思います。  
 私も一緒に 2500地区の取り組みを大きく広げて行きたいと思っています。 本日はありがとうございました。

## バナー交換

## 食事と懇談

## 点鐘



第2500地区ガバナー 細川 吉博  
 ガバナー補佐 湊見 政儀 細川ガバナーの公式訪問に参加できてまして。本日は宜しくお願  
 致します。

- 福居 恵美子 誕生日プレゼントありがとうございます。  
 今日はガバナーをお迎えしての会議、嬉しく思います。
- 竹村 陽子 細川ガバナー、湊見ガバナー補佐 地区関係の皆様、連日の公式訪問  
 お疲れ様です。道中お気をつけてお帰り下さい
- 桑原 義彦 おはようございます。細川ガバナー、地区幹事、当クラブ訪問  
 朝早くからありがとうございます。よろしくお願ひします。
- 河崎 高麗男 細川ガバナー公式訪問を記念して。ご苦労様です。  
 武田 昭宏 細川ガバナー、湊見ガバナー補佐 地区幹事 ようこそ旭川MRCに。  
 地区は広いです。お体を大切に。
- 竹澤 元男 本日は 細川ガバナー、地区ガバナー補佐 地区副幹事の皆様 我が  
 モーニングに来ていただきありがとうございます御座居ました。地域に目さした  
 MRCとして頑張ります。
- 小柳 裕子 細川ガバナー、湊見ガバナー補佐、地区幹事の皆様 本日は宜しく  
 お願い致します。
- 石川 千賀男 細川ガバナー 湊見ガバナー補佐 曾我副幹事 家内副幹事 今日  
 は ようこそおいでいただきました。歓迎申し上げます。
- 飯塚 達夫 細川ガバナー公式訪問を祝しまして。  
 安井 裕子 細川ガバナー ようこそいらっしゃいました。  
 本日の公式訪問どうぞ宜しくお願いいたします。
- 竹村 陽一 細川ガバナー、湊見ガバナー補佐、曾我地区副幹事 家内地区副幹事  
 本日はようこそいらっしゃいました。どうぞ宜しくお願い致します。
- 嵯城 俊明会長 本日のガバナーの公式訪問をとて楽しみをしています。  
 宜しくお願いします。

親睦委員より



本日は たくさんのニコニコ  
 ありがとうございます！

8月24日 14件  
 51000円  
 年度累計 109000円



\*\*\* 旭川モーニングRC 出席報告 \*\*\*

|         |        |        |       |         |
|---------|--------|--------|-------|---------|
| * 本日の出席 | 第 1185 | 回 例会   | 総 員   | 28 名    |
|         |        | 8月 24日 | 出 席   | 24 名    |
| * 修正出席  | 第 1183 | 回 例会   | 総 員   | 28 名    |
|         |        | 8月 2日  | 修正出席  | 23 名    |
|         |        |        | 修正出席率 | 82.14 % |
| * 修正出席  | 第 1184 | 回 例会   | 総 員   | 28 名    |
|         |        | 8月 9日  | 修正出席  | 24 名    |
|         |        |        | 修正出席率 | 85.71 % |

\*\*\* ゲスト RI第2500地区 細川 吉博ガバナー  
 湊見 政儀 第3分区ガバナー補佐  
 曾我 浩昌 地区副幹事  
 家内 裕典 地区副幹事

\*\*\* メークアップ 8/13 笹川和廣・高見一典 (旭川南RC)  
 8/16 武田昭宏 (旭川東RC)  
 8/21 武田昭宏 (旭川西RC)

**嵯城 俊明 会長**

## 協議会挨拶

私は薬剤師会の会長ですから薬剤師のために何ができるかどうか？だと思いますが、薬剤師のためになるということはその先にいらっしゃる患者さんのためになることだと思っております。薬剤師はチーム医療の一翼を担っております。医療ですから専門職としての知識がまずは必要となります。そしてもう一つ、それと同じくらい大事なことはチームを構成しておりますから他職種から信頼される人間性が必要となります。知識と人間性、この二つが最終的には患者さんのためになることだと信じております。

また災害時における対応についても我々薬剤師会は旭川市と協力関係にあります。旭川市は日本の中でも災害が少ない地域だからこそ、万が一の時にその脆弱さが露呈されるのかもしれませんが。薬剤師会としても早期に災害時対応マニュアルを作成して万全を期さなければなりません。万が一、その時の我々薬剤師の使命は医療難民を作らないことです。そのための大事なツールとして、お薬手帳があります。お薬手帳の更なる活用を啓発していく、これが私の職業奉仕です。よろしくお願いいたします。

## 活動計画

地域に何かをやるという気持ちを起こさせる力である英知と勇気と情熱、すなわち私が考えるこのインスピレーションを地域に示すことで前向きな変化を促し、世界を変える行動人であるロータリアンの礎を築いていくための今日は大事なクラブ協議会です。心して臨んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。

## 1. 「人が輝くから会が輝く」

ロータリーに限らず各々の「会」を発展させる物、特徴づける物の一番は何か？それは掲げる崇高なる理念ではなく、ましてや会費の高さでもないと考えます。理念とは会の方向性ですからとても大事だと思いますが一番ではないだろうと。また会費も我々の活動資金になりますから高い方が良いかもしれませんがこれも一番ではないだろうと。それでは会を一番に発展させ特徴づけるものとは何か？それは会に集う人ではないでしょうか。外から見ていて会が輝いて見えるのはメンバーが輝いているからです。だからロータリーは長年に亘り魅力があるのです。よって我々、モーニングロータリーのメンバーが輝く例会を運営します。

## 2. 「会員増強と会員研修」

これはどの会においても最重要課題であり、前述したように会は人ですから、会が存続・発展するためには、そこに人がいてそして活動（研修）をしなければなりません。ですから会員増強と会員研修はいわば車の両輪と言えます。言い換えるならば質と量であり、これらは2つそろって初めて会は発展していくのです。この質と量。ややもすると言われるのが質を求めるならば量は少ない方が良く、量を求めるのなら質は我慢しようなどと相反するものが如く言われますが決してそうではありません。質と量、2つそろって会は発展していくのです。

## 3. 「出席義務を果たすのではなく、出席できる権利を行使しよう」

出席することにより仲間ができる、段々と積極的になります。ロータリー活動に行くというよりも仲間に会いに行く感じになるのかもしれませんが。そして何よりも「全員が集うこと」「全ての例会に出席すること」。このことに大きな意義があると考えます。単純に多くの仲間と多くの時間会える。それだけでも絆は深まるのではないのでしょうか。

※各委員会の活動計画発表内容は活動報告書、小委員会活動方針発表と同様内容、並びに紙面上の都合により省略させていただきます。

## 地区への質問

**橋本会員：**今年の1月に入会したばかりの新入会員です。先ほどのプロジェクト内容の中で新規会員のことも出ていました。私自身ロータリークラブ・活動のことはある程度理解した上で入会させて頂きましたが、一般市民の方々はロータリークラブ・活動のことを知らない方が多いと感じています。今後、ロータリークラブ・活動の周知をどのように広めていこうとしているのかお聞かせください。

**細川ガバナー答弁：**私たちは新聞広告等で打ち出すとか、そういう必要性は無いと思っています。正に今日皆さんが発表して頂いたような常に行っている事業・活動等をきちんと正確に一般市民皆様に伝えることはとても大事なことだと思っています。新・会員案件等のことについてはこの後の総評でも述べさせていただきます。



## ガバナー総評

今年の旭川モーニングロータリークラブの活動方針を聞かせて頂き、本当にありがとうございました。

会場に来て、お花が飾ってあり全体の雰囲気を考えており、そして何よりもクラブ例会の雰囲気が明るく元気があり素晴らしいクラブだと感じました。

他のクラブ訪問時にもすべてお話しさせて頂いていることですが、会員について私自身の考えをお話しします。皆さんが会員を増やそうとするときはどのような形で勧誘しているのでしょうか？勧誘の過程でいろいろあると思いますが、大切なのは職業分類だと思っています。職業分類的に同じ職業が2人3人～5人までがいいとかいう話にも今はなっていますが、こういう職業の人がいないだろうか、クラブにこういう人がいてくれたらいいなとかが一つ思うところです。

次に、改めて思うことは皆さんも同じ考えだと思いますが、その方を選んだ時に、その方が世間、社会において評判が良くてきちんとした活動されているか、そしてまた職業上においても役割や生業を成し得ているかが一番大きいと思います。そのことをクラブ全員で共有することが大事です。次に、勧誘する方がこの旭川モーニングロータリークラブに必要な方かどうかということです。この3つのことをしっかりと皆さんが共通で認識されることが大事だと思っています。『あなたは私たちのクラブに必要なのです、あなたに是非活動してもらいたいのです、あなたに是非ロータリアンになってもらいたいのです』という気持ちを私たちが持ち得るかどうか、そのことを今一度きちんと検討しながら取り組んでいくことにより、会員増強という意味からも、やはりまたこれから素晴らしいメンバーをお迎えすることにも繋がっていくのではないかと考えています。

クラブ会員数が10人未満や20人30人～、70人以上の多い少ない、いろいろなクラブがあります。皆さんも意識していることと思いますが、私も決して少ない会員数のクラブが弱小クラブだとは全然思っていません。会員数が少ないクラブでも一生懸命頑張っているクラブもたくさんあります。特に会員数の少ないクラブで素晴らしいことだと思うことは、いろいろなイベントや事業を皆で共有・認識できるということであり、そういう意味からしてもクラブの中で同じ認識を持つということはとても大事なことだと思います。

各ロータリークラブがいろいろな社会奉仕活動を実施している中で、例年・継続活動として長年取り組んでいる事業も多くあると思いますが、どこかで各クラブが1回、それら活動の社会的なニーズを聞いてみる、集めてみる努力が必要なのではないかと思っています。その上で今行っていることが、これは良いのだとなればどんどん進めて行ければ良いし、中には、もっとこうした方が良かったよねと思うことも多々あると思います。やはり、これからは会員数いわゆるマンパワーの問題もあれば、また経済的な問題もちろんあります。そういう意味を考えていった時に、是非クラブとして効率的な奉仕活動をするためにも社会的なニーズを検討して頂くと同時に、次の年にきちんと評価してどうするか、つまりP T C Aサイクルを回すぐらいのつもりで私達の活動を私達自身が評価していく必要があるのではないかと考えております。

あと財団につきましては、貴クラブではグローバル補助金を利用され、いろいろな事業を行われています。各クラブを訪問した際は、確かに財団にご寄付をという話もさせて頂きますが、やはり一番大事なことは有効利用することで理解して頂き、財団にご支援頂くことが大切なことと考えております。現実的に多大なご支援を頂いており、是非今後ともやはり皆さんで使い道をクラブ内で意見を共有しながらご検討頂ければありがたいと思います。

最後に「ロータリーの友」についてですが、素晴らしい雑誌だと思っています。ロータリーに関する事ではその月の月間の事、財団や米山の事、またかたや見ていくいろいろな会員・クラブの紹介、会員投稿も載っており、是非とももっとクラブ運営の中に生かして頂きたいと思っています。多分、貴クラブはすでに実施されていると思いますが、出来れば一つテーマを決めながら一つの問題について、あるいは記載内容等につきまして、先ほど少し会員身分の事も言いましたが、是非皆さんで話し合う機会として友を有効利用して頂ければありがたいと思っています。

公式訪問は今日ここで41ヶ所目のクラブで第3分区ではあと2クラブ残すだけとなり、湊見ガバナー補佐には大変お世話になりながら回らせて頂いております。

今日は心に響き自分が益々元気になれる貴クラブを訪問させて頂き、これからさらにまだ27クラブを回る予定ですが、その際は素晴らしい貴クラブの紹介も含め、地区大会におきましても活動・活躍振りを周知していけるような形に私自身もしていきたいと思っています。これからも益々元気で明るい活動を進めて頂きたいと思っています。

本日は誠にありがとうございました。

私は今回2回目の訪問ですが、前回初来訪させて頂いた時、とにかく明るい雰囲気なのでびっくり致しました。そして朝早くから皆さんがニコニコして元気なこの源はどこから出ているのかということをおず〜と考えていました。それで、モーニングクラブは創立が1993年で25年が経ち、チャーターメンバーが河崎様、桑原様、竹澤様、竹村様、飛弾野様、福居様の6名が在籍していますが、私どもの南ロータリークラブはチャーターメンバーがすでにお亡くなりになっており、若い人とチャーターメンバーがお話をして良い雰囲気を醸し出しているモーニングクラブは本当に凄いと感じています。

また、綺麗なお花の飾りつけや茶菓子等の気遣いを頂き、もう一度公式訪問としてお伺いしたいぐらいです。心から感謝を申し上げ講評とさせていただきます。今日は本当にご苦勞様でした。

ありがとうございました。

### 嵯城会長 謝辞

本日はガバナー、ガバナー補佐、地区幹事お二人の方、本当に有意義な時間を頂き誠にありがとうございました。

我々の行動というのはまずはR I 会長の活動方針を示され、それに基づきガバナーが活動方針を定め、そして我々会員がその方針に基づき活動していきます。今日ガバナーの考え方を直接聞くことが出来、とても有意義な素晴らしい時間を頂きました。

その中で一つ、我々が行っている奉仕活動を一度立ち止まって考えてみるべきとお話がありました。確かに私どもの今年の活動方針として、新たなる四半世紀に向けて今一度立ち止まり・・・と掲げております。今まで行ってきた奉仕活動はいろいろありますが、今回25周年の記念事業として初めて子供達への福祉事業を取り組みました。1回限りで終わらせないため、継続してやるのかを含め学びを深めながら検討していきたいと本年度は思っています。地域貢献のために市関係各位のゲストスピーチ等も取り組みながら奉仕活動を今一度見つめ直していきたいと考えています。

最後に、先ほど湊見ガバナー補佐から、とても良い雰囲気でもた例会に来たいとおっしゃって下さり、何なら是非とも当会員になって一緒に楽しみながら活動して頂ければと思います。(会場内爆笑)

今日は、本当にありがとうございました。

